



歓迎 新採用者726人

小409人、中204人、高36人

幼稚園15人、養護教諭39人

栄養教諭10人、事務職員13人

発行 大阪市学校園教職員組合

大阪府中央区法門坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 <https://osaka-shikyo.org/>

FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



「休校措置」緊急申し入れ

- ①医学的、科学的根拠、教育保障の観点から踏まえた対応を教育行政として行うこと
- ②唐突な臨時休業の延長、学校の再開で混乱が起きないように現場の意見を聴くこと
- ③家庭への経済的支援、学童保育、障害のある子の居場所の確保
- ④給食業者等経済対策を府・国に要請
- ⑤教職員の加配、柔軟なサービスの取り扱い

特別休暇実現

- 2月27日夕…大阪市臨時休業決定、国要請
- 2月28日朝…組合、教職員の勤怠(非常勤の労働契約を含む)申し入れ
- 2月28日夜…市教委、子の看護等取扱通知
- 3月1日…人事院「出勤することが著しく困難であると認められる場合」の通知
- 3月3日…組合、特別休暇の申し入れ
- 3月5日…市教委、特別休暇の付与通知
- 3月9日…組合、「休校措置」緊急申し入れ
- 3月11日…市教委、臨時休業延長通知

「休校措置」に申し入れ 学習権の保障を

生野区 学校統廃合計画

強引にすすめるな 住民が陳情

「市立小再編案可決生野区『力づく』に反対」(毎日)、「統廃合の対象校が最も多い生野区の住民が、統廃合計画に『待った』をかける新たな陳情書を市議会に提出した。」(朝日)と報じました。

生野区舎利寺連合振興町会長をはじめ、鶴橋、勝山、田島連合振興町会の役員、舎利寺小学校・生野中学校PTA会長等18名が、「地域・保護者の合意が得られていない現状での『生野区西部地区学校再編整備計画(案)』を強引に進めるのではなく、いったんリセットすることを求める陳情書」を提出しました。

陳情書は、11学級以下の小学校の統廃合を教育委員会主導で進めるための条例を定めることを決めた1月の総合教育会議の資料があまりにもスランであること、再編推進者の声の列挙、「小学校区ごとの〇×式の地域、保護者の評価」。また、山口照美生野区長の「地域の合意に、連合町会長が84歳の高齢だからスムーズにことが運ばない」発言を冒とくであり看過できないと指摘しています。

生野中学校区の「学校設置協議会」の不正常な運営、田島中学校区は施設分離型か、田島中学校での施設一体型か十分な話し合いができて、一度も「学校設置協議会」が行われ

カジノよりコロナ対策

8万6千署名提出

カジノに反対する大阪連絡会は、3月25日、大阪府知事・大阪市長宛に「大阪へのカジノ誘致計画の中止を求める」署名 4万1747人分を提出しました。1次・2次分と合わせて、合計8万5630人分となります。

新型コロナウイルスによって世界の経済活動も人の移動も停止状態になっていくなか、大阪の成長戦略の要がIR・カジノ・賭博とは、最大の愚策という声があります。改めて「カジノ」ではなく、コロナ禍に対する営業・雇用・くらしを守る対策強化を。地方自治体としてお金も人も注ぎ込むべきは公衆衛生の強化であり、防災対策」と強く申し入れました。

署名は引き続き取り組まれます。「カジノよりコロナ対策を！」の声をあげましょう。

松井市長・安倍首相が突然休校措置・要請を行った2月27日午後、大阪市教は29日予定の大阪市教教研の中止を決定し、翌28日午前、教職員の勤怠、非常勤の労働契約は当然継続されることを申し入れました。子の看護等の取扱通知、特別休暇実現の経過は別項の通りです。

唐突な発表による一斉休校を要請された期間

学校統廃合学習会

講師 山本由美さん
●4月25日13時半
●大阪グリーン会館

していない、大池中学校区は3校再編であるのに2校のみの「設置協議会」となっている、桃谷中学校区は「学校設置協議会準備会」さえできていない、地域、保護者の合意が得られていないことを指摘している、いったんリセットし、丁寧な話し合いを持つべきことを強く求めています。

陳情は自民・共産が採択を求めましたが、「継続して審査(3月18日)となりましたが、運動は継続しています。」

カジノに反対する大阪連絡会は、3月25日、大阪府知事・大阪市長宛に「大阪へのカジノ誘致計画の中止を求める」署名 4万1747人分を提出しました。1次・2次分と合わせて、合計8万5630人分となります。

新型コロナウイルスによって世界の経済活動も人の移動も停止状態になっていくなか、大阪の成長戦略の要がIR・カジノ・賭博とは、最大の愚策という声があります。改めて「カジノ」ではなく、コロナ禍に対する営業・雇用・くらしを守る対策強化を。地方自治体としてお金も人も注ぎ込むべきは公衆衛生の強化であり、防災対策」と強く申し入れました。

署名は引き続き取り組まれます。「カジノよりコロナ対策を！」の声をあげましょう。

松井市長・安倍首相が突然休校措置・要請を行った2月27日午後、大阪市教は29日予定の大阪市教教研の中止を決定し、翌28日午前、教職員の勤怠、非常勤の労働契約は当然継続されることを申し入れました。子の看護等の取扱通知、特別休暇実現の経過は別項の通りです。

唐突な発表による一斉休校を要請された期間



近畿財務職員の妻が3月18日、国と佐川宣寿元同省理財局長に損害賠償を求め大阪地裁に提訴しました。

森友問題真相解明 新型コロナ予算措置を

おおさか総がかり行動実行委員会が3月19日、京橋駅前「安倍政治を終わらせよう!総がかり行動」に取り組み大阪府教も参加。「新型コロナ予算措置に思い切った予算措置を」「森友学園問題の真相解明を」と訴えました。

宮本岳志前衆院議員は、「安倍首相をかばった官僚が出世し、(文書改ざんを強要された近畿財務局職員は)命を奪われた。誰も納得できない」と語りました。

近畿財務職員の妻が3月18日、国と佐川宣寿元同省理財局長に損害賠償を求め大阪地裁に提訴しました。

仲間が増えた!

年度末、新年度への取り組みで 続々と新しい仲間が増えた

年度末そして新年度への取り組みの中で続々と新しい仲間を迎えています。職場の組合員が働きかけ、加入を決意したAさん。決め手は青年の声かけでした。1年目の終わりに加入を決めたBさんも職場の組合員を信頼しての決意でした。教採突破講座に参加し講師組合員となり合格したCさん。赴任先も決まり急遽青年部長が個別の「ミニ先輩のワザ伝授」を行い、その場で加入。人事評価の結果に納得できず、職員室で「私、組合に入ります!」と宣言したDさんも教育実践を通して信頼する先輩を頼っての決意でした。新たな1年がまた始まります。声をかけて「あなたの職場で一人、仲間をふやしましょう!」

大阪メーデー
▶5月1日9時 扇町公園

輝け憲法!総がかり集会
▶5月3日13時半 扇町公園